

BOOK NEWS



大洲高校図書館
No. 5 2025年10月



古本市へのご協力、ご来場ありがとうございました！！

展示「大阪関西万博」

企画展示していた万博についてのクイズは楽しんでもらえましたか？

4月13日から10月13日までの累計来場者数は29,017,924人だったそうです。次の万博はサウジアラビアの首都リヤドで開催されます。



皆さん古本市はいかがでしたか？よい本との出会いはありましたか？本が好きな人も、本が苦手な人も、ぜひ本を手にとって読んでみてください。図書室でお待ちしています。

古本市売上金について

古本市の売上金は、総計1080円になりました。お買い求めいただき、本当にありがとうございました。

売上金はすべて、学校を通じて「赤い羽根共同募金」に寄付させていただきました。

皆様、ご協力本当にありがとうございました。



図書紹介

Good Luck アレックス・ロビラ フェルナンド・トリアス・デ・ベス ポプラ社

この物語では、二人の騎士が出てきます。彼らがどのように魔法のクローバーを手に入れるのかがこの物語の内容です。それぞれ魔法のクローバーをどう探すのか、それこそが偶然手に入る「運」と自らの手で作り出せる「幸運」の違いを教えてください。誰もが一度は成功した人を見て運がいいと思うことがあるでしょう。しかし、それは運ではなく、自らの手で作り出した幸運なのです。「幸運が訪れないからには、訪れないだけの理由がある。幸運をつかむためには、自ら下ごしらえをする必要がある」この言葉を、この本を読んだうえでぜひ考えてみてほしいです。



風をつむぐ少年 ポール・フライシュマン あすなろ書房

自暴自棄によって見ず知らずの少女を死なせてしまった主人公のブレンド。彼は彼女の遺族からの依頼でアメリカ大陸の四隅に「風の人形」たてる旅に出ることになりました。最初は訳が分からないまま旅をしていましたが、少しずつ自分の心に向き合い、自分の罪の重さをかみしめます。

「人間の行為はさまざまな結果をもたらします。そのすべてを知る力は人間にはありません。行為の結果は目に見えないところにまでおよびます。未来にまで、誰も行けない遠くにまで、それは旅をするのです」

『重いけれど心にしみ、温かい気持ちにさせてくれる』そのような本です。



